



7/28
(木)

通学路点検を実施 児童生徒の安全を守る



危険な通学路を点検する参加者

7月28日、令和4年度通学路交通安全合同点検を町内で実施しました。

これは児童・生徒の安全を守ることを目的に、保護者やスクールガード、自治会などの協力を得て、各学校が取りまとめた危険な通学路を改善するために行われています。

当日は町内4小学校の校長やPTA会長のほか、学校運営協議会委員など25人が参加し、町内8カ所の通学路を点検しました。

現在、安全マップでの周知や児童・生徒への注意喚起で対応している危険箇所は今後、要望に沿って対策や改善が行われる予定です。

7/29
(金)

グルメハイスクール視察 食の魅力を発信

7月29日と30日の2日間、「長島大陸グルメハイスクール」の視察が町内各地で行われました。

これは県内の高校やテレビ局と連携し、町の特産品を活用したレシピの開発やその過程を番組で放映し、食の魅力を発信することを目的に企画されました。

当日は野田女子高等学校、神村学園高等部、鹿児島城西高等学校の生徒14人が参加。生徒らは番組の説明を受けた後、使用する食材の生産者らを訪問し、食材の魅力などを学びました。

養殖サバの生産現場を視察する生徒たち



鹿児島市内で料理店を経営する特別講師のあじさか鱒坂英賢さんが「この視察は生産者のかたの情熱や苦ひでかつ労を知ることができるいい機会。今回学んだことを料理に思いきり表現してほしい」と激励しました。番組は12月初旬に放映を予定しています。

8/1
(月)

サツマイモ基腐病対策研修会 今後の対策が課題

8月1日、町開発総合センターでオンライン形式によるサツマイモ基腐病対策研修会がありました。

サツマイモ基腐病は平成30年度に初めて県内で確認され、年々被害が拡大し、その対策は重要な課題となっています。

当日は町内のサツマイモ生産者約50人が参加。対策法や今後の取り組みなどについて説明がありました。

出席した飯尾和喜雄さん(藤之元)は「最新のサツマイモ基腐病対策について知るいい機会だった。

研修会で耳を傾ける参加者



できる対策は取り入れて実践していきたい」と話しました。